

健全な財政へ着実な取り組み



平成20年度 村の財政事情

平成20年度の一般会計と特別会計等の決算が、村議会9月定例会で認定されました。皆さんに納めていただいた税金の使い道の概要をお知らせします。

財政の全体像

村の会計は、一般会計と特別会計、水道事業会計に分かれています。

一般会計は、村税などの自主財源は全体の4分の1程度で、不足分は国からの地方交付税や借金で賄いました。この構造はこれまでと同じで、国に依存した財政の体質と言えます。財政の規模は、関川小学校の建設や国の経済対策が影響して、歳入が47億円、歳出が45億3千万円となり、大きくふくらみました。歳入と歳出の差（差引額）は平成21年度へ繰り越しています。特別会計は、後期高齢者医療会計が加わり10会計となりました。どの会計も厳しい財政運営が続いています。国民健康保険会計は医療費が増えましたが、どうにか積立金（基金）を崩さずに済んだ状況です。公共下水道会計では、下水道整備が終了し、これまでの建設費の借金返済のために

一般会計が1億5千万円補てんしました。その一方、診療報酬などはすべてを賄っています。

て、一般会計の負担はありません。水道事業会計は、その事業収入で支出を賄う独立採算の企業会計で運営。資本的収支で不足となった分は、過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

各会計の決算状況

	歳入	前年度比	歳出	前年度比	差引
一般会計	47億87万円	0.3%	45億2,843万円	-1.5%	1億7,244万円
特別会計	国民健康保険	7億9,851万円	7億6,671万円	1.3%	3,180万円
	関川診療所	1億1,947万円	1億1,246万円	-10.3%	701万円
	老人保健	1億1,723万円	9,687万円	-89.0%	2,036万円
	介護保険	7億1,542万円	7億1,461万円	4.5%	81万円
	後期高齢者医療	6,387万円	6,137万円		250万円
	村有温泉	494万円	494万円	-8.0%	0万円
	宅地等造成	1,460万円	711万円	-70.1%	749万円
	簡易水道	4,499万円	4,113万円	-75.2%	386万円
	公共下水道	6億4,148万円	6億2,337万円	-32.6%	1,811万円
農業集落排水	1億107万円	9,958万円	19.1%	149万円	

水道事業会計

	収入(収益)	前年度比	支出(費用)	前年度比	差引
収益的収支	9,987万円	-0.4%	9,794万円	-0.1%	193万円
資本的収支	3,625万円	-68.5%	7,329万円	-52.7%	-3,704万円

歳入 (一般会計)

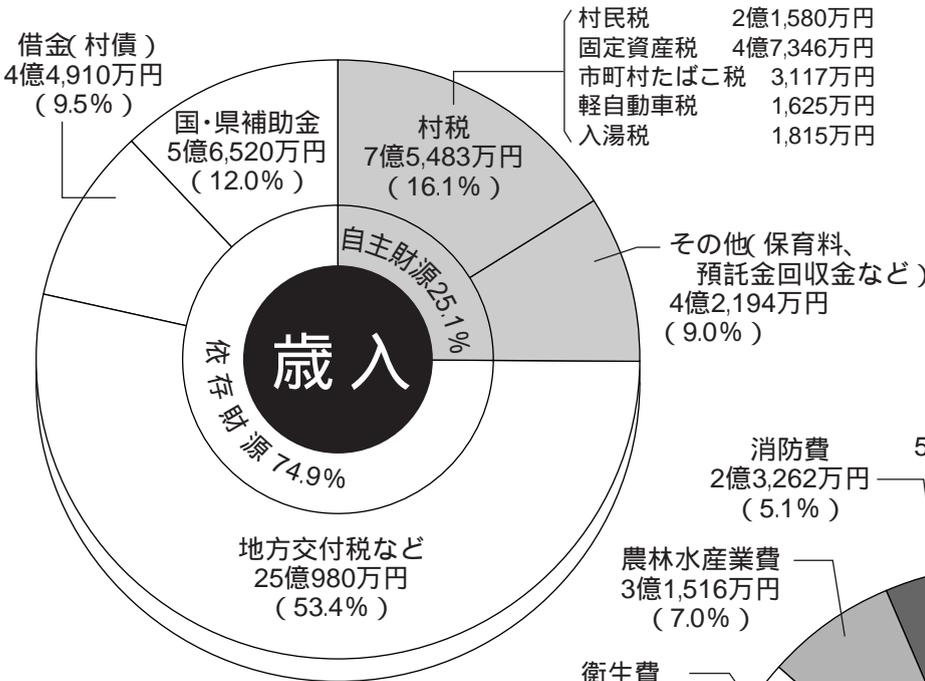
47億87万円

村民一人当たり 68万5,658円

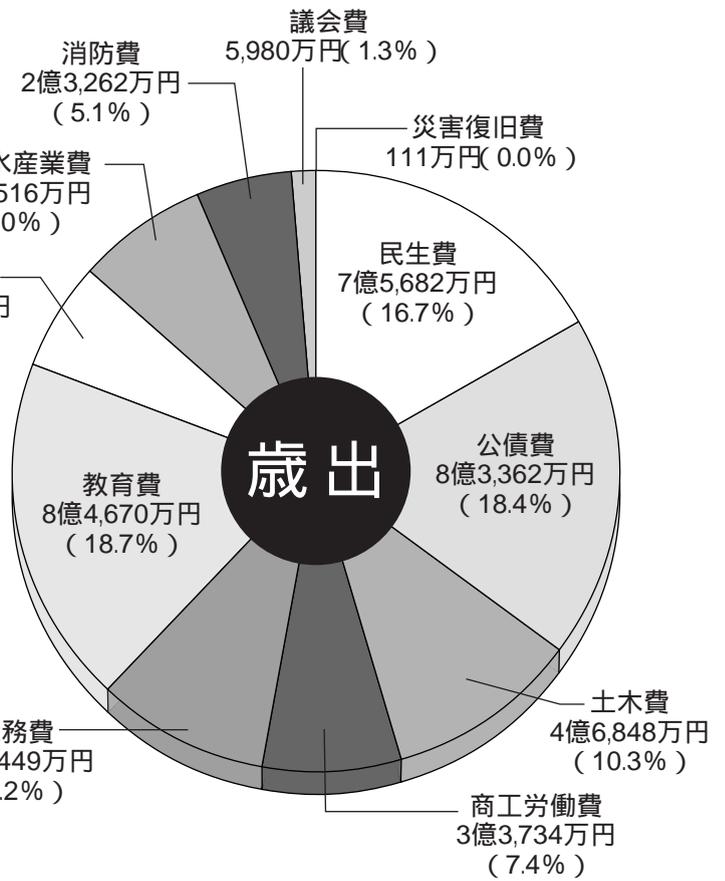
歳入で一番多いのが地方交付税で、村税などで賄いきれない村の財源を補うために国から交付されるものです。減額されるのではないかと心配しましたが、国の施策によって前年度を1億2千3百万円上回る額が交付されました。次に多いのが、皆さんから納めていただいている村民税や固定資産税などの税金。自主財源の中心となる村税は、前年度と比べて1千5百万円

村に入ったお金 (歳入)

減りました。
4億5千万円の借金は、関川小学校の建設(2億2千万円)、林道整備(2千4百万円)などによるものです。



村民税	2億1,580万円
固定資産税	4億7,346万円
市町村たばこ税	3,117万円
軽自動車税	1,625万円
入湯税	1,815万円



村が使ったお金(歳出)

歳出では、「豊かで住みよい活気ある村づくり」のため、さまざまな事業を展開しました。その中で主な事業を次のページで紹介합니다。

歳出 (一般会計)

45億2,843万円

村民一人当たり 66万506円

平成20年度の決算報告の詳しい数値は、役場総務課で閲覧できます。お気軽にどうぞ。また、村のホームページにも掲載しています。http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/

関川村 財政

検索